

2015くれまるとマルシェ In グリーンヒル郷原に

平成 27 年 12 月 5 日（土曜日）にグリーンヒル郷原において『2015 くれまるとマルシェ』が開催され、当 JA から、生果と加工品を出展しました。当日は好天に恵まれ、10 時の販売開始前から行列ができるほどで、大長みかんの根強い人気もあり、大盛況でした。また、はちみつレモンについては、店頭でホットレモンにして試飲をすすめる事で、販促につながり、好評を得る事が出来ました。



主な行事報告

11月26日 第8回 理事会
〈報告事項〉

販売状況について
共済実績の状況について
余裕金運用について他

〈協議事項〉

9月末決算について
就業規則の一部改訂について
マイナンバー制度にかかる関係規定の改訂について

レモンの苗木助成、大苗事業の取組みについて他

11月30日

12月3日 全中監査機構監査(9月末)

12月1日 監事研修(広島)

12月8日 理事研修(広島)

12月15日 第1回支所長・課長会議



年末・年始キャッシュコーナーの営業日程表

	本所 (ATM)	中野 (ATM)	東野 (ATM)
30 水	通常営業		
31 木	午後4時まで		12時まで
1 金	ご利用できません		
2 土			
3 日			
4 月	通常営業		

※金融窓口(本所・内浦支所・中野支所・明石支所)の営業は年末は12月30日まで、年始は1月4日からとなります。

年末・年始の購買店舗営業日程表

		下 島							上 島						
日付	曜日	グリーンセンター	沖友	久比	大浜	内浦	山崎	ハコブ	明石	沖浦	木江	東野	中野	生活センター・JA	大串
26 土	営業	休	休	休	休	休	休	営業	休	休	休	休	休	営業	休
27 日	営業	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	営業	休
28 月	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業
29 火	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業
30 水	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業
31 木	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業	12時まで営業
1 金	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
2 土	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
3 日	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
4 月	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業	14時から営業
5 火	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業

なか面は作業指針

平成27年 農業塾閉校式 In 中野支所2階

12月3日に農業塾閉校式が行われました。27年度は、果樹コース31名、野菜コース24名の方が受講されました。閉講式では、組合長から柑橘の販売情勢の報告やレモンの振興方針計画などについて説明がありました。

引き続き、28年も1月から農業塾を開催する予定です。



‘いしじみかん’をPR ～NHKひるまえ直送便の番組～

平成 27 年 12 月 15 日（火）に、NHK ひるまえ直送便の番組で‘いしじみかん’の PR を行いました。番組の中では、担い手の下博之さんにご協力を頂き、JA 広島ゆたか管内の‘いしじみかん’について紹介いたしました。また、NHK 前での販売も行い、好評な売れ行きでした。



YショップJACK大崎店より!! (ふれあい課) 節分 恵方巻 ご予約承り中

Y ショップ JACK 大崎店では、恵方巻のご予約を承っております。恵方巻とは、節分にその年の年神様の位置する方角（恵方）に向かって『巻寿司』を願い事を思い浮かべながら無言で丸かぶりするという風習です。平成28年の恵方は、**南南東の方角**です。

ご用命の方は、是非**Yショップ JACK 大崎店**までよろしくお願い致します!! 今年も家族みんなで丸かぶりして、おいに福を呼び込みましょう。



21世紀は 農 の時代 ～これからの3年間レモンの生産振興に取り組みます～

J A 広島ゆたか 代表理事組合長 横本 正樹

新年明けましておめでとうございます。

農業は天候に左右される産業とは言うものの、昨年ほど異常気象（毎年のことで、すでに異常が平常になった感がありますが）に翻弄された年はなかったように思えます。みかんは、8月下旬から9月上旬まで続いた長雨により糖度は下がったものの、9月中旬から10月下旬までの好天で一気に回復し、これで今年は大丈夫と思ったのも束の間、11月以降の多雨と高温で浮皮・クラック・腐敗等に悩まされました。

市場は比較的順調だったものの、加工原料に回る果実が増え、生果での出荷は計画を下回る状況です。一方、販売戦略の確立されたレモンについては、肥大が順調に進み、年内の荷受け量は前年並みとなりました。販売価格も国内の愛媛などが不作だったため、出荷量が増えたにも関わらず、前年以上の単価で推移しています。改めて国産レモンの需要の高まりを感じさせた1年でした。

こうした状況を受けて、平成28年度からの中期3ヵ年計画は、レモン振興を基軸において、この産地の活性化を目指すことを考えています。併せて、担い手の受け皿としての農協出資型の法人も設立して、レモン振興の中核とし、この地域にI・Uターン就農の流れを作っていきたいと思ひます。

一方で、経済事業の赤字7000万を解消するため事業所の統廃合など、地域の組合員さんにご迷惑をおかけするような改革を進めていかなければならない場面も生じてくるかとは思いますが、この度の農協改革は、農協始まって以来の大改革が求められている訳で、何より『農家所得の増大』と『地域の農業振興』のために、事業の優先順位をはっきりと打ち出していかなければなりません。限られた人的・物的資源を集中して投入することで初めて、改革を達成することができます。農協としては、できる限り組合員の皆様にご不便をおかけすることの無い様、対策を講じていきますが、どうかこの趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

また、これからの3年間は、昨年第27回 JA 広島県大会で発表されましたように、県1JAを基本に置いたJA合併の検討を行い、結論を出すことになっています。これがどのような結論に至るかまだ分かりませんが、いずれにしても、JA 広島ゆたかがこの先5年或は10年後にも、このままの形で存続していると考え方には無理があると言わざるを得ません。それがどのような形になるのであれば、この地域の農業振興が継続してできるような仕組みを作りたいと考えています。



生協ひろしま『みかん狩り体験』

12月5日(土)、生協ひろしま呉地域事務所管内の消費者の皆様が、いしじみかんの収穫体験で大崎下島を訪れました。春の開花時期、夏の摘果時期、そして今回の収穫時期と3回目の来島で、花が果実になるまでの各過程が観察でき、みかんに対する知識がより深まったものと思われます。



『レモン狩り初体験』 By安田女子大学生

12月12日(土)、安田女子大学家政学部管理栄養学科の有志22名が、大崎下島を訪れ、レモンの収穫体験を行いました。県内外の学生が初めて見るレモン畑で、和気あいあいと大長レモンの知識を深めることができ、体験学習を通じ、食材への利用やPR活動へつながる良い機会となりました。



なか面は作業指針

JA 広島ゆたか

広 報

第100号

平成28年1月

編集発行

JA 広島ゆたか総務部

11月末実績

組合員数 5,612人
出資金額 5億8927万円
貯金残高 293億2387万円
貸付金 8億9672万円
供給高 9億3157万円
取扱高 3億8447万円

本年中は格別のお引き立てを賜り、誠に有難うございます。来年もより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

